梅を食べようキャンペーン♫　　商品開発プロジェクト「神島屋」

みなさんこんにちは。県立神島高等学校で特産品の紀州南高梅を用いた商品開発やイベント販売・オリジナルのイベント企画などに取り組んでいる「神島屋」です。コロナ禍が深刻化した４年前から梅のＰＲと地域の飲食店を応援するために「梅を食べようキャンペーン」ということで、年度ごとに取り組み内容を考えながら実施しています。これまでの取り組みではＪＡ紀南様をはじめたくさんの地元企業様にもご協力をいただきながら、地域の方々にも喜んでいただける企画とすることができました。

さて、今年度もキャンペーンをスタートしたところなのですが、これまでとは大きく異なる状況になっています。ここ数年の梅の豊作による供給過剰と若者を中心として梅干しの需要が減少したことにより、これまでに経験したことがないくらい生産農家にとっては厳しい年となっています。生産農家以外にも梅の加工や販売に従事する人たちが多い地域にあって、このことはやがて地域経済に影を落とす要因になると考えられます。

そういった状況にあって、今出来ることとして私たちが考えた答えが

**「地域に暮らす私たち一人ひとりが少しずつ協力して、**

**地域全体でプロモーションをおこなう」**

ということでした。

具体的には以下の２つの企画を準備しています。

**①ウメェ梅弁当コンテスト**　６月１５日（木）～７月１４日（金）　※別紙

　　・一般の方々が作られている日常のお弁当に梅を使っていただき、「＃ウメェ梅弁当２０２３」のハッシュタグをつけてInstagram（インスタグラム）に投稿していただく。

　　・梅料理のレシピを広く共有することで、梅料理の普及・梅の消費拡大に繋げていく。

　　　　→投稿は難しいという方も、「＃ウメェ梅弁当２０２３」のハッシュタグを付けて投稿された画像に「いいね」を押していただけるだけでも応援になります。

**②ウメェ弁当販売**　７月８日（土）１０時３０分～　　会場：紀菜柑

　　・地域にある様々なジャンルの飲食店の方々にお声かけさせていただき、梅を使ったお弁当を開発していただき、神島屋として買い取り販売させていただきます。

　　・各人気飲食店が趣向を凝らした梅料理を、購入しやすい価格のお弁当で味わっていただけます。

　　・１２店舗で約５００食の販売を予定しています。

　　　　→各飲食店が提案する梅を使ったお弁当を食べていただくことが応援となります。

みなさまのご協力をお願いします！